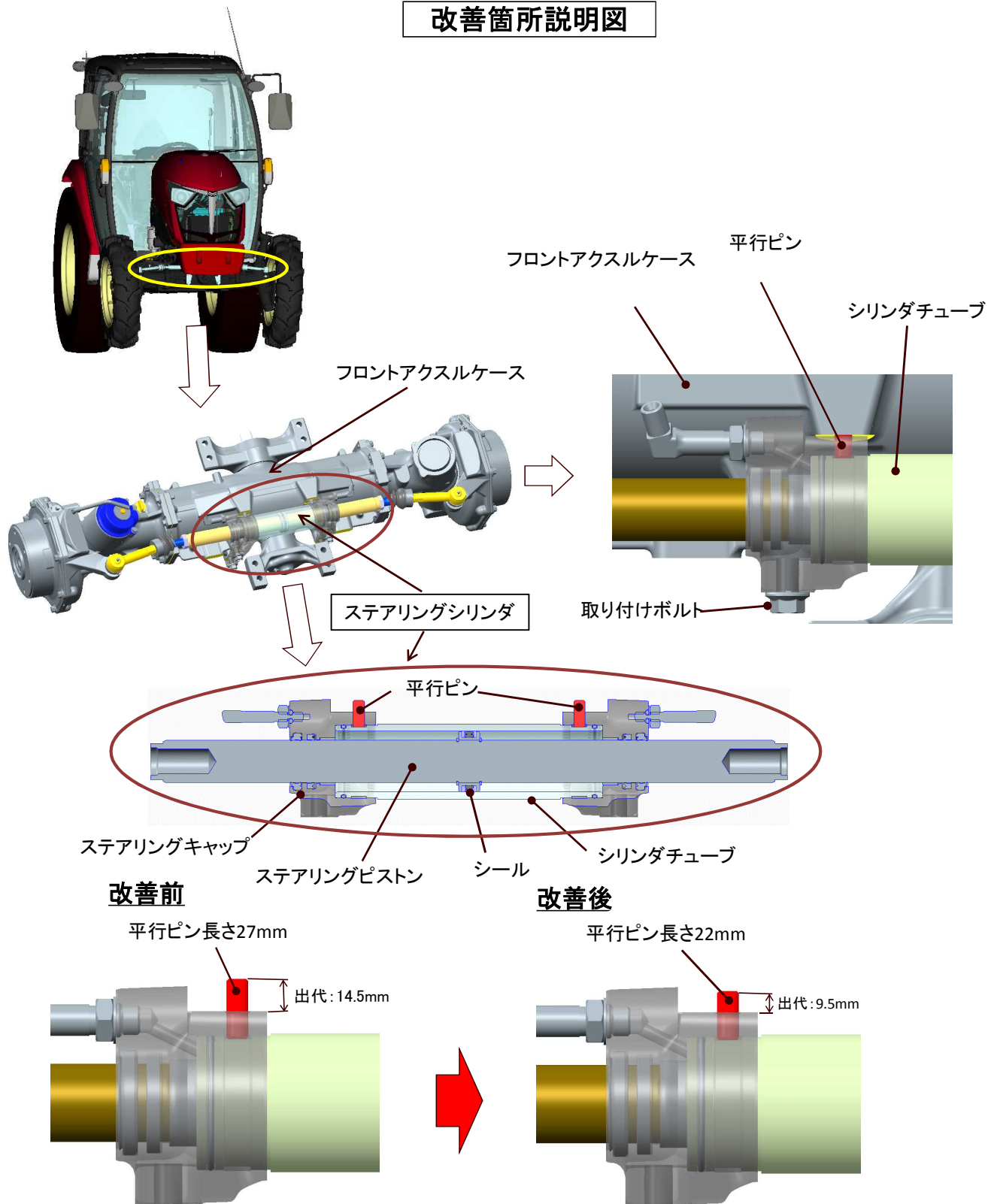


改善箇所説明図



不具合発生箇所

かじ取装置において、ステアリングシリンダ位置決め用平行ピンの長さが不適切なため、ステアリングシリンダをフロントアクスルケースに組み付けた際に、平行ピンがシリンダチューブに当たり、シリンダチューブが変形することがある。そのため、ハンドルを大きく旋回させた際、ステアリングチューブ内のピストンシールが損傷して、油圧を保持できず、ハンドル操作が効かなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、適切な長さの平行ピンを組み込んだステアリングシリンダに交換する。

□ 交換部品を示す。

識別

ステアリングシリンダ取り付けボルトの間にマーキングする。